

IBM Connections Cloud

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

IBM は、これらのサービスを、プリパッケージ・プラン、スタンドアロン・サービス、またはアドオンとして提供します。

お客様は、本契約に基づいて提供される「クラウド・サービス」が 2020 年 7 月 15 日 (以下「営業活動終了日」といいます。) をもって営業活動終了となること、ならびにお客様が当該日付をもって「クラウド・サービス」およびお客様の「コンテンツ」にアクセスできなくなることを了承するものとします。IBM とお客様との間で有効なその他の条件にかかわらず、お客様は、「営業活動終了日」までにお客様の「コンテンツ」を「クラウド・サービス」から移行することについて全責任を負います。「クラウド・サービス」および「お客様コンテンツ」へのアクセスは、「営業活動終了日」をもって終了します。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Connections Cloud S1

- Connections Cloud S2 のすべての機能
- Connections Docs Cloud のすべての機能
- IBM Verse のすべての機能
- SmarterCloud Notes のすべての機能
- SmarterCloud Notes Traveler Services のすべての機能

1.1.2 IBM Connections Cloud S2

- Connections Social Cloud のすべての機能
- Connections Meetings Cloud (エンタープライズ導入) のすべての機能
- Connections Chat Cloud のすべての機能

1.1.3 IBM Connections Social Cloud

- ソーシャル・ダッシュボード - アプリケーションおよびミーティングにアクセスできる、お客様のソーシャル・ビジネス・ネットワークの単一ビュー、ならびに進行中の作業項目にアクセスするための、イベントとコンテンツのビューが提供され、フォーラム、プロフィール、およびストレージ情報をサポートします。
- ピープル (人々) - お客様の組織内外のビジネス・ネットワーク全体にわたって、お客様のプロフィールおよび連絡先を管理します。
- ファイルの保存および共有 - 集中型のライブラリーにファイルをアップロードし、保存する機能です。これにより、ファイルに対するアクセスを、非公開とするか、または閲覧者もしくは作成者として個別のユーザーもしくはグループと共有できるようにするかを管理できます。ファイルに関する、更新、バージョン履歴、コメント、ダウンロード履歴、タグ付け、およびチェックイン/チェックアウト等の情報が提供されます。デスクトップからクラウドへのファイル転送をサポートするプラグインをダウンロードできます。
- コミュニティー、ブログ、および Wiki - 以下を行うための機能です。ファイル、アクティビティー、ブックマークを共有する人々との共同作業。独自にアクセス許可が設定できる新しいコミュニティの作成と共有。複数のコミュニティにわたるコンテンツの検索。コミュニティ電子メール

ルの送信。コミュニティの調査の作成および管理。Wiki、ブログ、アイデア・ブログ、およびディスカッション・フォーラムの作成。

- アクティビティー - あるトピックやミーティングに関連した、要実施項目、情報、および作業の進捗確認などのタスク管理のためのチーム・スペースです。
- インスタント・メッセージ - 個人やグループとのリアルタイムのコミュニケーションで、お客様の連絡先担当者が対応可能であるかを確認できます。また、カスタマイズされたグループおよび連絡先情報を作成することができます。
- 1 TB のパーソナル・ファイル・ストレージ、50 GB のコミュニティ・ストレージ、5 GB の Wiki ストレージ
- IBM Connections および IBM Chat 向けのモバイル・アプリケーション
- ゲスト・アクセス - ゲストを招待する機能です。このゲストは、サービスのソーシャル・コラボレーションおよびミーティング機能のサブセットにより、共有されたコンテンツについて協力して作業することができます。

1.1.4 IBM Connections Social Cloud Basic

- ソーシャル・ダッシュボード - アプリケーションおよびミーティングにアクセスできる、お客様のソーシャル・ビジネス・ネットワークの単一ビュー、およびイベントとコンテンツのビューが含まれます。
- ピープル (人々) - お客様の組織内外のビジネス・ネットワーク全体にわたって、お客様のプロフィールおよび連絡先を管理します。
- コミュニティー、ブログ、および Wiki - 以下を行うための機能です。ファイル、アクティビティー、ブックマークを共有する人々との共同作業。独自にアクセス許可が設定できる新しいコミュニティの作成と共有。複数のコミュニティにわたるコンテンツの検索。コミュニティ電子メールの送信。コミュニティの調査の作成および管理。Wiki、ブログ、アイデア・ブログ、およびディスカッション・フォーラムの作成。
- 25 MB のパーソナル・ファイル・ストレージ、50 GB のコミュニティ・ストレージ、5 GB の Wiki ストレージ
- IBM Connections 向けのモバイル・アプリケーション

1.1.5 IBM Connections Files Cloud

集中型のライブラリーでファイルをアップロード、保存および共有する機能です。これにより、ファイルに対するアクセスを、非公開とするか、または閲覧者もしくは作成者として個人もしくはグループと共有できるようにするかを管理できます。お客様の組織内外のビジネス・ネットワーク全体にわたってお客様のプロフィールおよび連絡先を管理し、ゲストを招待してゲストと共有するコンテンツを表示したり、それらに取り組んだりすることができます。デスクトップおよびクラウド間でファイルを転送できるプラグインを利用でき、モバイル・アプリケーションでモバイル・デバイスからファイルにアクセスすることができます。選択された「ファイル」は、各ユーザーのデスクトップおよびモバイル・デバイスにわたって同期されます。1 TB のストレージが含まれます。

1.1.6 IBM Connections Meetings Cloud

いつでも利用可能で、オンデマンドでの予約が不要な電子ミーティング・ルームを通じたオンラインの Web ミーティング機能です。アプリケーションとデスクトップの共有、複数のプレゼンター、投票、チャットがサポートされています。本サービスでは、最大 14 人の出席者、最大 199 人の出席者、または最大 999 人の出席者を含む会議を開催するために購入することができます。本サービスはまた、Enterprise Deployment として購入することもできます。その場合は、社内の出席者には、本サービスのサブスクリプションが必要となります。すべての会議では、お客様の社外からの出席者に対して制限が設けられていません。

1.1.7 IBM Connections Chat Cloud

連絡先リスト、プレゼンス、および 1 対 1 の音声ビデオ・コールによるインスタント・メッセージング。ブラウザー、Notes が組み込まれたクライアント、スタンドアロン・クライアント、またはモバイル・アプリケーションによりアクセス可能です。

1.1.8 IBM Verse

- クラウドにおける Web ベースのメール、カレンダーおよび連絡先情報を提供します。これには、注意すべきアクションの追跡、重要な人々やコンテンツの分析ベースの特定、詳細な調査、添付ファイルや Connections Files のインライン・プレビュー、チーム分析サービス、メール・スレッドのサポート、IBM Notes クライアントに対する使用許諾 (ソフトウェア・ダウンロードを含む。) が含まれます。
- 「クラウド・サービス」ユーザーごとに割り当てられる 50 ギガバイトのメールボックス容量
- スпамおよびアンチウィルスからの保護
- 統合インスタント・メッセージ
- パーソナル・ファイルをアップロード、保存および共有する機能
- 30 ギガバイトの「パーソナル・ファイル」容量
- 状況更新の掲載および表示
- プロファイルの作成、ならびにお客様の組織およびネットワーク内でのプロフィールとの連動
- Verse 向けのモバイル・アプリケーション
- IBM Verse または SmarterCloud Notes Web エクスペリエンスのいずれかを經由した E メールへのアクセス
- Verse ユーザーごとに IBM Domino Enterprise Client Access の使用許諾が 1 つ含まれます。これにより、ユーザーは、IBM SmarterCloud Notes および IBM Domino のアプリケーションにオンプレミスでアクセスできます。
- お客様は料金なしで、以下の目的のために、Domino Enterprise Server を使用することが許可されています。
 - パススルー・サーバー
 - ディレクトリー同期
 - 部屋および予約
 - メール・ルーティング
 - メール目的のためだけに使用される第三者アプリケーション (たとえば、アンチウィルス、アンチスパム、データ損失からの保護、脅威からの拡張保護、アーカイブまたはコンプライアンス)
 - メールイン・データベース
 - 共有メールボックス
 - Traveler
- Domino Enterprise Server のお客様によるその他の使用には、別途購入する使用許諾が必要になります。
- メールボックスは各「許可ユーザー」による使用のために提供されますが、メールボックスの集約やその他のバルク・メールを目的として使用してはなりません。
- 「許可ユーザー」により送信されるメッセージの 1 日あたりの件数の限度は、1 日あたり 5,000 件で、15 分内で 500 件以内になります。どちらか一方の限度に達したら、要求を送信する「許可ユーザー」のメールは一時的に中断される場合があります。

1.1.9 IBM SmarterCloud Notes

- クラウド内の IBM Notes クライアント (ソフトウェアのダウンロードを含みます。) および Web ベースの電子メール、カレンダーならびに連絡先情報。先行入力によるアドレス指定、カスタマイズされたメール・フォルダー、メールおよびカレンダーの委任機能が含まれます。お客様の会社のアカウントは、サービスに限定された構成またはハイブリッド構成 (ハイブリッド構成はオンプレミスの Domino 環境と統合します。) でセットアップできます。
- 統合インスタント・メッセージ
- スпамおよびアンチウイルスからの保護
- 「クラウド・サービス」ユーザーごとに、50 ギガバイトのメールボックス容量が割り当てられます。
- Verse ユーザーごとに IBM Domino Enterprise Client Access per SmarterCloud Notes ユーザーの使用許諾が 1 つ含まれます。これにより、ユーザーは、ブラウザーまたは IBM Notes クライアントのいずれかから、IBM SmarterCloud Notes および IBM Domino のアプリケーションにアクセスできます。
- お客様は料金なしで、以下の目的のために、Domino Enterprise Server を使用することが許可されています。
 - パススルー・サーバー
 - ディレクトリー同期
 - 部屋および予約
 - メール・ルーティング
 - メール目的のためだけに使用される第三者アプリケーション (たとえば、アンチウイルス、アンチスパム、データ損失からの保護、脅威からの拡張保護、アーカイブまたはコンプライアンス)
 - メールイン・データベース
 - 共有メールボックス
 - Traveler
- Domino Enterprise Server のお客様によるその他の使用には、別途購入する使用許諾が必要になります。
- メールボックスは各「許可ユーザー」による使用のために提供されますが、メールボックスの集約やその他のバルク・メールを目的として使用してはなりません。
- 「許可ユーザー」により送信されるメッセージの 1 日あたりの件数の限度は、1 日あたり 5,000 件で、15 分内で 500 件以内になります。どちらか一方の限度に達したら、要求を送信する「許可ユーザー」のメールは一時的に中断される場合があります。

1.1.10 IBM SmarterCloud Notes Entry

- クラウド内の電子メール、カレンダー、および連絡先情報に対する Web に限定したブラウザー・ベースのアクセスで、先行入力によるアドレス指定、カスタマイズされたメール・フォルダー、メールおよびカレンダーの委任機能が含まれています。
- 1 GB のメールボックス (標準的な、サービスにより提供されるメール・テンプレートのみ)
- スпамおよびアンチウイルスからの保護
- IBM SmarterCloud Notes Entry には、オフライン・アクセス、IMAP ベースのアクセス、IBM Notes クライアントの使用は含まれておらず、また既存のメールを本サービスに移行するためのオプション・サービスを契約することはできません。サブスクライバーがそれぞれのアカウントを用いて Blackberry のサービスを利用することは認められていません。
- SmarterCloud Notes Entry ユーザーごとに IBM Domino Enterprise Client Access の期限付使用権が 1 つ含まれます。これにより、ユーザーは、ブラウザーから、IBM SmarterCloud Notes および IBM Domino のアプリケーションにオンプレミスでアクセスできます。

- お客様は料金なしで、以下の目的のために、Domino Enterprise Server を使用することが許可されています。
 - パススルー・サーバー
 - ディレクトリー同期
 - 部屋および予約
 - メール・ルーティング
 - メール目的のためだけに使用される第三者アプリケーション (たとえば、アンチウイルス、アンチスパム、データ損失からの保護、脅威からの拡張保護、アーカイブまたはコンプライアンス)
 - メールイン・データベース
 - 共有メールボックス
 - Traveler
- Domino Enterprise Server のお客様によるその他の使用には、別途購入する使用許諾が必要になります。
- メールボックスは各「許可ユーザー」による使用のために提供されますが、メールボックスの集約やその他のバルク・メールを目的として使用してはなりません。
- 「許可ユーザー」により送信されるメッセージの 1 日あたりの件数の限度は、1 日あたり 5,000 件で、15 分内で 500 件以内になります。どちらか一方の限度に達したら、要求を送信する「許可ユーザー」のメールは一時的に中断される場合があります。

1.1.11 IBM Web Mail Cloud

- Web ベースのメール、カレンダーおよび連絡先情報で、メッセージ・ビュー、システム標準およびユーザー作成のフォルダー、フォルダーにメッセージをドラッグ・アンド・ドロップする機能を含む「受信ボックス」が備えられています。個人および会社のカレンダーと連絡先リストをサポートしています。
- ユーザーごとに割り当てられる、25 ギガバイトのメールボックス容量

1.1.12 IBM Connections Cloud Priority Support

プレミアム・レベルのサポート (優先処理、および報告された問題に対するより迅速な応答を含む。)

1.1.13 IBM Connections Cloud Premier Support

Priority Support のすべてのフィーチャーのほか、Premier Support Manager を話すローカル言語、事前対処のサポートおよびカスタマイズされた成果物。

1.1.14 IBM Cloud Migration Service for Notes

1 回限りのセットアップ。リモートで提供されたサービスで、Notes の電子メール、カレンダー、および連絡先の移行に対するサポートが提供されます。

1.1.15 モバイル

IBM Connections、IBM Chat、IBM Meetings、および IBM Traveler for SmarterCloud Notes について、それぞれのアプリケーション・ストアで、ネイティブ・モバイル・アプリケーションを入手できます。

1.2 オプション・サービス

	Cloud S1	Cloud S2	Social	Files	Meetings	Verse	Notes	Notes Entry
Connections Docs	✓	●	●	●	N/A	●	N/A	N/A
Connections Meetings Audio	●	●	N/A	N/A	●	N/A	N/A	N/A
Traveler for SmarterCloud Notes	✓	N/A	N/A	N/A	N/A	✓	●	●

	Cloud S1	Cloud S2	Social	Files	Meetings	Verse	Notes	Notes Entry
Connections Compliance Entry for Mail	●	N/A	N/A	N/A	N/A	●	●	●
Connections Compliance for Mail	●	N/A	N/A	N/A	N/A	●	●	●
Connections Compliance for Social	●	●	●	●	N/A	N/A	N/A	N/A
Additional Collaboration Storage	●	●	●	●	N/A	●	N/A	N/A
Connections Engagement Center on Cloud	●	●	●	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

- ✓ 含まれる
- 利用可能
- N/A 利用不可

1.2.1 IBM Connections Docs Cloud

ワード・プロセッシング・エディター、スプレッドシート・エディター、およびプレゼンテーション・エディター機能が提供され、リアルタイムの共同編集とともに、IBM Connections Social Cloud のファイル・バージョン管理による、状況に即したコメント投稿およびディスカッションがサポートされています。

1.2.2 IBM Connections Meetings Audio Cloud

Web ミーティングにおいて、VoIP 通信、有料および無料の通話サービス向けに提供される音声会議機能。この機能により、すべてのユーザーは、コンピューターまたは電話から電話をかけ、聞くこと、話すこと、および会議を録音し、再生することができます。ゾーンおよび関連する国のリストはこちらでご確認いただけます。 https://www-10.lotus.com/ldd/bhwiki.nsf/dx/Calling_Zone_Details_for_Connections_Cloud_Meetings お客様はこの Wiki を申し込むと更新の通知を受け取ることができます。

1.2.3 IBM SmarterCloud Notes Traveler Services

サポート対象のモバイル・デバイスに対する、メール、カレンダー、および連絡先情報の配信機能です。サポート対象デバイスの電子メール、電子カレンダー、および電子的な連絡先情報について、双方向で、プッシュ、手動、またはスケジュールに基づく同期処理をサポート。

1.2.4 IBM Connections Compliance for Mail

電子メール・アーカイブおよび電子証拠開示機能。これによりお客様は、文書保存ポリシー、訴訟ホールド、監査証跡、および無制限のストレージを備えた Web インターフェースを使用して、メール・コンテンツの全部または一部を分類し、索引を付け、検索し、取り込むことができます。

1.2.5 IBM Connections Compliance Entry for Mail

電子メール・アーカイブおよび電子証拠開示機能。これにより、お客様は、文書保存ポリシー、訴訟ホールド、監査証跡を備えた Web インターフェース (ユーザー当たり 3GB のストレージ) を使用して、メール・コンテンツの全部または一部を分類し、索引を付け、検索し、取り込むことができます (お客様の組織全体で集約されます)。

1.2.6 IBM Connections Compliance for Social

リアルタイムの監視を備えたアクティブなコンプライアンス・ソリューション。文書保存ポリシー、訴訟ホールド、監査証跡のためにアーカイブする Connections Social のコンテンツ、ならびに Files および Social のコンテンツに対するアクティブなポリシー適用を実現します。

1.2.7 Additional Collaboration Storage

コラボレーション用の追加ストレージを提供します。

1.2.8 IBM Connections Engagement Center on Cloud

コンテンツおよびリソース (企業ニュース、コンテンツ、リソースへのリンク、ファイルおよびイベントなど) へのアクセスを従業員に提供したり、個人の役割またはロケーションに合わせてパーソナライズされたり、IBM Connections Social Cloud からのソーシャル・コラボレーション・ツールおよびコンテンツに統合されて、それらの活用を可能にするデジタル・ワークスペース・ハブ。

1.2.9 IBM Mail Dual Entitlement

- IBM Verse のサブスクリプション
- IBM Domino Messaging Client Access License、IBM Domino Messaging Server を使用するための使用許諾

1.2.10 IBM Mail Dual Entitlement plus Applications

- IBM Verse のサブスクリプション
- IBM Domino Enterprise Client Access License、IBM Domino Enterprise Server を使用するための使用許諾

1.2.11 IBM Mail Dual Entitlement plus Applications and S1

- Connections Cloud S1 のサブスクリプション
- IBM Domino Enterprise Client Access License、IBM Domino Enterprise Server を使用するための使用許諾

1.2.12 IBM Dual Entitlement for Mail and Social Collaboration

- Connections Cloud S1 のサブスクリプション
- IBM Domino Enterprise Client Access License、IBM Domino Enterprise Server、IBM Connections、IBM Sametime Complete を使用するための使用許諾

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」) のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」) にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション (処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連) に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

適用される「データ・シート」へのリンク:

IBM Connections Files Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1414523813636
IBM Connections Compliance Entry for Mail	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=D4DB08D0898C11E6A66B8253C435768F
IBM Connections Docs Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1413345348370
IBM Connections Cloud S1	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1414503668819
IBM SmarterCloud Notes Entry	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=5F9C111081FD11E49803C6F06C4301C6

IBM Connections Compliance for Social	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=6E3F3690070B11E69D95DC1E5200D075
IBM Connections Cloud S2	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1414503365507
IBM Connections Social Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1414523173770
IBM SmarterCloud Notes (Verse Clientとも呼ばれる)	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1413344834761
IBM Connections Compliance for Mail	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=CCEF33A082D911E49803C6F06C4301C6
IBM Traveler for SmarterCloud Notes	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=4F56B3B082D311E49803C6F06C4301C6
IBM Connections Meetings Audio Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=2C715D107BED11E4823A55714FDB4202
IBM Connections Meetings Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1413345082632
IBM Connections Chat Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1413345000881
IBM Verse (クライアント)	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1415843303399
Connections Engagement Center on Cloud	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=6F0AFF60ACD611E7A9EB066095601ABB

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「個別契約書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「分」は、「クラウド・サービス」の分単位の合計使用時間数 (1分に満たない場合は切り上げ) です。

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 イネープリング・ソフトウェア

「クラウド・サービス」には以下の「イネープリング・ソフトウェア」が含まれます。

- IBM Domino Enterprise Client Access
- 以下のモバイル・アプリケーション:
 - IBM Connections
 - IBM Chat
 - IBM Meetings
 - IBM Traveler for SmarterCloud Notes

5.2 他社サービス (現状のまま提供)

お客様が、「第三者」の Web サイト、または「クラウド・サービス」にリンクされた、または「クラウド・サービス」からアクセス可能な他のサービスにコンテンツを伝送するか、またはそれらのサービスを使用する場合、お客様は、すべてのかかるコンテンツの伝送を行うことに対する同意を IBM に提供するものとします。ただし、かかる伝送は、お客様および「第三者」の Web サイトまたはサービスの間でのみ行われ、お客様と「第三者」間の Web サイトまたはサービスの条件に従うものとします。

IBM は、かかる「第三者」の Web サイトまたはサービスを提供せず、それらについていかなる保証も表明もせず、またそれらを物理的にも契約上でも管理しません。これには、セキュリティー保護対策の有無、および適用されるプライバシー規則の遵守が含まれますが、これらに限定されません。IBM は、かかる「第三者」のサイトまたはサービスに対するいかなる責任も負いません。

5.3 コンテンツ・フィルタリング

IBM SmarterCloud Notes および IBM Web Mail Cloud は、未承諾、大量、悪意のあることが明らかなコンテンツをブロックまたはフィルタリングするために、ツールを用いて「クラウド・サービス」を監視し、スパムおよびウイルスによる攻撃を調査し、業界標準のテクノロジー対策に加えて専有のテクノロジーの対策を講じます。IBM は、インターネット上の他の法人からの電子通信をブロックし、一部または全部の「コンテンツ」の事前選別、審査、フラグ、フィルタリング、修正、拒絶または削除する権利を留保します。これらのツールは以下の場合のみ、お客様のドメインに対して採用されます。1) お客様が IBM にかかるドメインのためにツールをアクティブ化するよう要求する場合、および 2) そのドメインに関連するユーザーの 50% が「クラウド・サービス」でアクティブな状態である場合。

5.4 データの復旧および削除

「クラウド・サービス」の期間中、お客様は、以下の方法を介して「コンテンツ」を抽出することができます。

- Social Business ツールキット (<https://www.ibm.com/social>) を介した API アクセス
- SmarterCloud Notes のデータは、クライアント・サイドのレプリケーションによって利用可能です。
- ユーザー・プリファレンス・データおよびその他のメタデータ (電子メール署名、メール転送ルール、メール・フィルター、カレンダー表示オプションなどですが、これらに限定されません。) は、API を介して利用することはできません。

「クラウド・サービス」が満了したか、または解除された後、IBM は、ユーザー・プリファレンス・データおよびその他のメタデータ (電子メール署名、メール転送ルール、メール・フィルター、カレンダー表示オプションなどですが、これらに限定されません。) を含む「お客様コンテンツ」を、合意された形式により、タイム・アンド・マテリアル・ベースで提供することができます。IBM は、サブスクリプション期間の終了前までに、「コンテンツ」の必要性について書面による通知を受け取る必要があります。お客様が「コンテンツ」の返却を要求しない場合、IBM は適用される「データ・シート」の記載に従い、その「コンテンツ」(「お客様個人データ」を含む) を削除するものとします。

5.5 Step Up

「Step Up」として TD に指定される「クラウド・サービス」は、「Step Up クラウド・サービス」のサブスクリプション期間中に有効であり、かつ、「クラウド・サービス」サブスクリプションの数と同数となるサブスクリプション & サポートを関連 IBM プログラムについて保有する既存の IBM オンプレミス・ライセンスのみが利用可能です。

5.6 Connections Docs および Connections Meetings に適用される Oracle の条件

「クラウド・サービス」には、Oracle USA, Inc.(以下「Oracle」といいます。)が提供する「Outside In」のフィルタリングおよび文書閲覧テクノロジー (以下「Outside In Technology」といいます。)が含まれています。「Outside In Technology」という用語には、Oracle のサプライヤーが Oracle に使用許諾したテクノロジーが含まれています。本「サービス記述書」および本「サービス記述書」を対象とする契約において使用される場合、「IBM サプライヤー」という用語には、「Oracle」および Oracle のサプライヤーが含まれるものとみなします。本「サービス記述書」および本「サービス記述書」を対象とする契約の条件に加え、「Outside In Technology」を使用する条件として、お客様は、次のことに明示的に同意します。(1) Oracle USA, Inc. が、本「サービス記述書」および本「サービス記述書」が属する契約に対する第三者受益者であること、(2) お客様は、IBM に対して事前に書面で通知する場合に限り「クラウド・サービス」のサブスクリプションを移転でき、それ以外の場合は本「サービス記述書」および本「サービス記述書」が属する契約の条件が適用されること、(3) お客様は、事前の書面による許可を得ずに、「Outside In Technology」で実行されるベンチマーク・テストの結果を公表できないこと、(4) IBM が、IBM サプライヤーに対して、当該サプライヤーのコンポーネントに関する条件の遵守状況の検査結果を通知する場合があること、(5) 準拠法が許容する範囲で、「統一コンピュータ情報取引法」(「UCITA」)は適用されないこと。

5.7 Dual Entitlement オファリング

Dual Entitlement オファリングは、「ご利用条件 - クラウド・オファリングに関する一般条件」に規定された条件ならびに以下の追加条件および制限事項に従うものとします。

- a. IBM Domino Enterprise Server を含む Dual Entitlement オファリングについて、お客様は、Dual Entitlement オファリングの許可ユーザーのための Domino アプリケーションのオンプレミスでのサポートを提供するために、追加料金なしで無制限の数量の IBM Domino Enterprise Server を導入できます。お客様が当該 Dual Entitlement オファリングで提供される「プログラム」の1つ以上を使用する権利を付与する CEO ライセンスを先に取得し、その後に Dual Entitlement オファリングを使用して取得した「クラウド・サービス」をサブスクライブした場合、お客様の「PoE」で指定される使用許諾数は、お客様が、「IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ契約 (Z125-

5831-09)」の第 3.7 項 – CEO 製品カテゴリーの 1 段落目の記載に従って、お客様の「エンタープライズ」内で十分な数の該当するすべての CEO ユーザーを維持するという要件の対象となります。

- b. 先に取得した「プログラム」ライセンスのうち、第 1 項の Dual Entitlement サービスの記述で指定されるのと同じ「プログラム」について有効な「S&S」をお客様が有する場合、IBM は、Dual Entitlement オファリングに対するお客様のサブスクリプション期間中に、追加料金なく、「クラウド・サービス」使用許諾と同等の「プログラム」ライセンスの数を超えない金額で、当該ライセンスに適用される「契約」の条件に従い、継続「S&S」をお客様に提供することに同意します。

当該 Dual Entitlement オファリングの使用許諾の数が、かかる「プログラム」ごとにお客様が有する「プログラム」ライセンスの合計を下回る場合、お客様は不足する「プログラム」ライセンスについて「S&S」を更新する責任を負います。

お客様が先に取得した「プログラム」ライセンスのうち、当該 Dual Entitlement オファリングのサブスクリプション終了後に「S&S」料金が請求されなかったものの全部または一部を継続して使用することをお客様が選択した場合、お客様は「クラウド・サービス」の満了後または終了後もお客様の「クラウド・サービス」サブスクリプション期間中に受け取った「プログラム」アップグレードを継続して使用できます。お客様は、「ソフトウェア・サブスクリプション & サポート復元」を注文し、その代金を支払うことにより、先に取得した「プログラム」に対するお客様の「S&S」を再開することができます。